

## 2025（令和7）年度 第5連区布教使研修会

1. 期 日 2025（令和7）年9月29日（月）・30日（火）
2. 会 場 博多口カンファレンスセンター  
住所：福岡県福岡市博多区博多駅前 2-1-1  
福岡朝日ビル2階（fabbitGG 博多駅前2階）
3. テーマ 「伝える伝道」から「伝わる伝道」へ
4. サブテーマ 浄土門のかなめ ～親鸞聖人の仰がれた法然聖人のことば～
5. 講 師 (1) 岩本孝樹 師（布教団連合連区研修会同朋講師）  
(2) 武田一真 師（安芸教区安芸北組龍仙寺住職）  
【本願寺派司教・文学博士・本願寺派布教使・広島仏教学院講師】
6. 趣旨文 

2020年3月に開かれた定期宗会の総長執務方針演説において、宗務の基本方針に『念仏者の生き方』に学び行動する―「伝える伝道」から「伝わる伝道」へ―を掲げることが発表されました。

それから五年の年月が流れました。日々の法務をつとめ、法要でお取つきをし、ご門徒とご報謝の日々をご一緒しながらの現場、「伝わる伝道」という言葉に悩み、自らが思う「伝わる伝道」と、聞こえる「伝わる伝道」との相違に困惑しながら、その日暮らしを歩んでいるのが我々の現在ではないでしょうか。

私たちの浄土真宗というご法義は、宗祖親鸞聖人が恩師法然聖人の説かれた往生浄土の法門の真（まこと）の宗（むね）を顕わされたものです。また宗祖は、この往生浄土の法門こそが、真宗（真実の教え）であることを顕わされました。

宗祖は最晩年に、全六巻にも及ぶ恩師法然聖人の言行録『西方指南鈔』を書写し、高田門徒の指導者であった真仏上人へと相伝されました。まことに尋常ならざる筆力ではありますが、文字通り、身を粉にしてのご尽力は、ひとえに浄土の真宗を、後世の私たちに護り伝えるためであったでしょう。浄土真宗というご法義は、法然聖人から宗祖へ、そして現代の私たちへと、どのように伝わってきたのか。そもそも法が伝わるとは、どういうことなのでしょうか。

このたびの研修会は、「浄土門のかなめ～親鸞聖人の仰がれた法然聖人のことば～」というテーマのもとで「伝わる伝道」についての学びを深めたいと思います。

7. 懇親会場 中華料理頤和園  
 住所：博多区博多駅前2丁目20-1 大博多ビル 12F  
 アクセス：JR 博多駅 徒歩5分  
 地下鉄空港線 祇園駅 P2 出口 徒歩1分

8. 参加費 【内訳】 全日程参加者 10,000円  
 懇親会 6,000円  
 研修会 5,000円  
 ※宿泊は各人で予約ください。

9. 日程

1日目 (9月29日)	2日目 (9月30日)
12:30 受付	朝食【各自】
13:00 開会式	9:30 お朝事・勤行 (法話：宮崎教区)
13:30 講義Ⅰ <u>岩本 孝樹 師</u>	【令和8年度開催教区】
14:30 休憩	9:50 講義Ⅲ <u>武田 一真 師</u>
14:45 講義Ⅱ <u>武田 一真 師</u>	10:50 休憩
※随時休憩	11:05 質疑応答
16:45 引き続き お夕事・勤行 (感話：佐賀教区)	11:45 閉会式・解散 (挨拶：宮崎教区)
【令和6年度開催教区】	【令和8年度開催教区】
17:00 終了	
18:30 懇親会	

10. 申込方法 9月7日(日)までに下記申込書に必要事項を記入のうえ、各教区教務所・沖縄県宗務事務所宛に参加費を添えへお申込ください。

11. 主催/主幹 浄土真宗本願寺派第5連区布教団/浄土真宗本願寺派福岡教区布教団

12. 問い合わせ 各教区教務所・沖縄県宗務事務所、又は福岡教区教務所(担当：石川)までご連絡ください。

参加申込書			
お名前	組名	寺号	携帯電話番号
	組	寺	
参加区分 ※該当箇所には○をしてください	1. 全日程		10,000円
	2. 懇親会		6,000円
	3. 研修会		5,000円

以上